

青森県視覚障害者情報センター利用者の皆様へ

一般社団法人 青森県視覚障害者福祉会

平成30年度青森県視覚障害者情報センターの管理・運営に関する
利用者アンケートの調査結果について

平素よりセンターをご利用いただき、誠にありがとうございます。また、このたびは、アンケート調査にご協力いただきまして厚くお礼申し上げます。

一般社団法人青森県視覚障害者福祉会では、平成18年度から平成31年度まで、青森県から指定管理者としての指定を受け、「青森県視覚障害者情報センター」（以下「情報センター」という。）の管理運営を行っています。

この指定管理者制度は、公の施設の管理に関する権限を民間事業者等の指定管理者に代行させる制度です。

さて、本アンケートは、情報センターの利用者の方々を対象として、施設の管理状況、職員の対応状況及び事業の実施状況などサービス全般について調査し、業務の改善及びサービスの向上に役立てることを目的として、毎年実施するものです。

今回も、多くの方々から貴重なご意見やご要望をいただき、ありがとうございました。調査結果につきまして、以下のとおりご報告いたしますが、ご質問等がございましたら、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

なお、このアンケートの結果につきましては、青森県に報告するとともに、情報センターのホームページでも公表いたします。

アンケート調査結果

アンケート送付数 259人 回答数 128人

回答率 49.4%

問1 あなたについてお聞きします

(1) 性別 (回答数126人)

①男 11人 8.7% ②女 115人 91.3%

(2) 年齢 (回答数127人)

①10歳未満 0人 0% ②10代 0人 0%

③20代 0人 0% ④30代 2人 1.6%

⑤40代 4人 3.1%

⑥50代 23人 18.1%

⑦60歳以上 98人 77.2%

(3) 職業 (回答数126人)

①公務員 3人 2.4% ②会社員 5人 4.0%

③団体職員 1人 0.8% ④自営 8人 6.3%

⑤パート・アルバイト 12人 9.5%

⑥学生 0人 0% ⑦無職 97人 77.0%

(4) 居住地 (回答数 127人)

- ①青森市 35人 27.6%
- ②青森市以外の市 73人 57.5%
- ③県内の町村 11人 8.7%
- ④県外 8人 6.3%

(5) 来館目的 (回答数63人)

- ①図書閲覧・貸出 0人 0%
- ②養成研修 9人 14.3%
- ③施設利用 3人 4.8%
- ④見学 1人 1.6% ⑤その他 50人 79.4%

問2 視覚障害者情報センターの管理運営について

(1) 開館日や開館時間について (回答数102人)

- ①大変不満 0人 0% ②やや不満 2人 2.0%
- ③普通 79人 77.5%
- ④やや満足 8人 7.8%
- ⑤大変満足 13人 12.7%

(2) センターの清潔さについて (回答数63人)

- ①大変不満 0人 0% ②やや不満 2人 3.2%
- ③普通 27人 42.9%
- ④やや満足 11人 17.5%
- ⑤大変満足 23人 36.5%

(3) 職員・スタッフの対応について (回答数114人)

- ①大変不満 0人 0%
- ②やや不満 1人 0.9%
- ③普通 18人 15.8%
- ④やや満足 26人 22.8%
- ⑤大変満足 69人 60.5%

(4) 地域研修会について (回答数72人)

- ①大変不満 0人 0% ②やや不満 1人 1.4%
- ③普通 12人 16.7%
- ④やや満足 30人 41.7%
- ⑤大変満足 29人 40.3%

(5) 「ふれあいの集い」について (回答数21人)

- ①大変不満 0人 0% ②やや不満 2人 9.5%
- ③普通 5人 23.8%
- ④やや満足 10人 47.6%
- ⑤大変満足 4人 19.0%

(6) 「奉仕員だより」について (回答数124人)

- ①大変不満 0人 0% ②やや不満 1人 0.8%
- ③普通 48人 38.7%
- ④やや満足 40人 32.3%
- ⑤大変満足 35人 28.2%

(7) 「センター全体の満足度」について (回答数116人)

- ①大変不満 0人 0% ②やや不満 1人 0.9%
- ③普通 38人 32.8%
- ④やや満足 38人 32.8%
- ⑤大変満足 39人 33.6%

ご意見・ご要望（要旨）

- ・ 土日いずれかの利用ができないものか。
- ・ 館内に季節の花々が飾られていてよい。
- ・ 担当者が不在でも対応してくれるのでよい。
- ・ 研修会は奉仕活動をする上で有意義である。
- ・ 研修会の時間の延長や回数の増を希望する。
- ・ 利用者と直接触れ合うことができるのでよい。（ふれあいの集い）
- ・ 情報が遅くなりがち、発行回数を増やしてほしい。（奉仕員だより）
- ・ 一般市民との交流の場、視覚障害者の語り合えるサロンのような場を作ったらどうか。

※「奉仕活動をする上での工夫」については、奉仕員だよりや研修会でご紹介します。